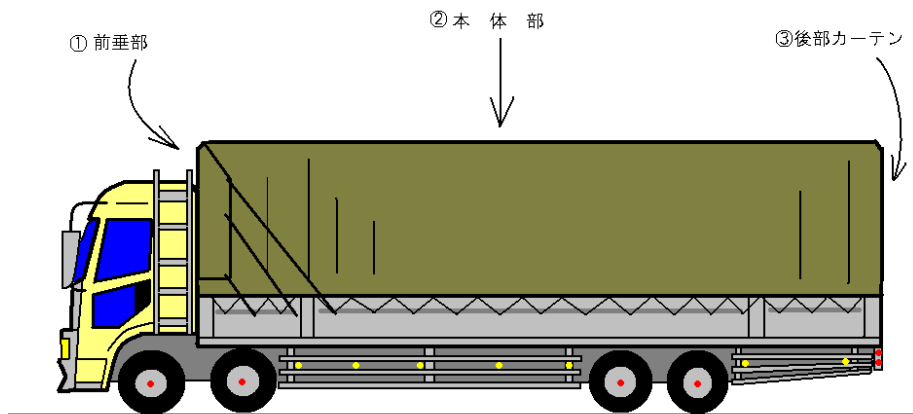


倉舗運送有限会社

アコーディオン車(幌車)の説明

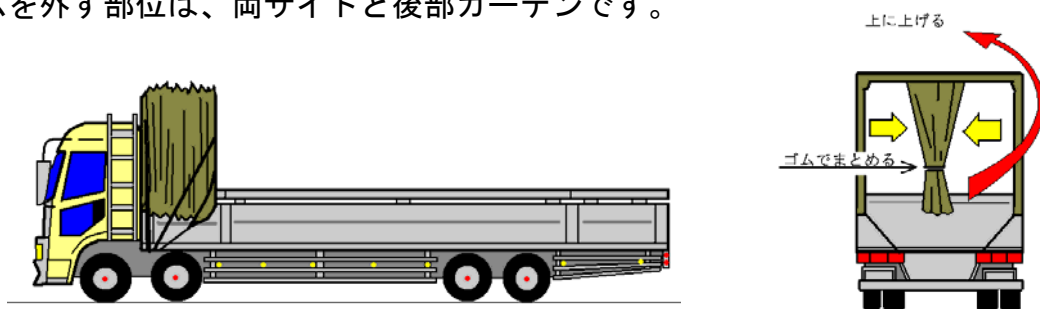
(1)アコーディオンの開閉



アコーディオン幌車の幌部は、上図に示す3つの部位に分かれます。
開ける方向に応じた部位のゴムを外します。

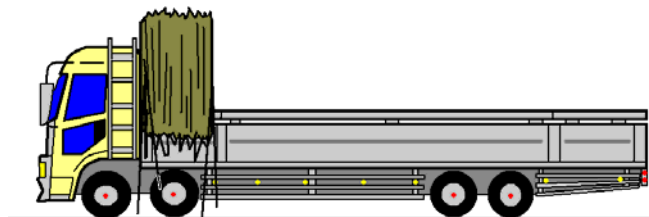
① 後ろ開け

一般的な荷物は、下図のように後ろから前に開けて積み込みます。
ゴムを外す部位は、両サイドと後部カーテンです。



- 1 車両を一周して周囲の安全を確認しながらゴムを外します。
- 2 後部カーテンを開けて荷台に進入します。
- 3 筋交棒と連結棒を取り外し、カーテンを幌上に投げ上げます。
- 4 最後部の柱部に付いているストッパーを外し、ゴムが引っ掛からないように気をつけて、幌部全体を押し出します。このままトラックを移動させると、タイヤがゴムを巻き込んで幌が引っ張られるため、悪くすると幌自体が傷むことがあります。

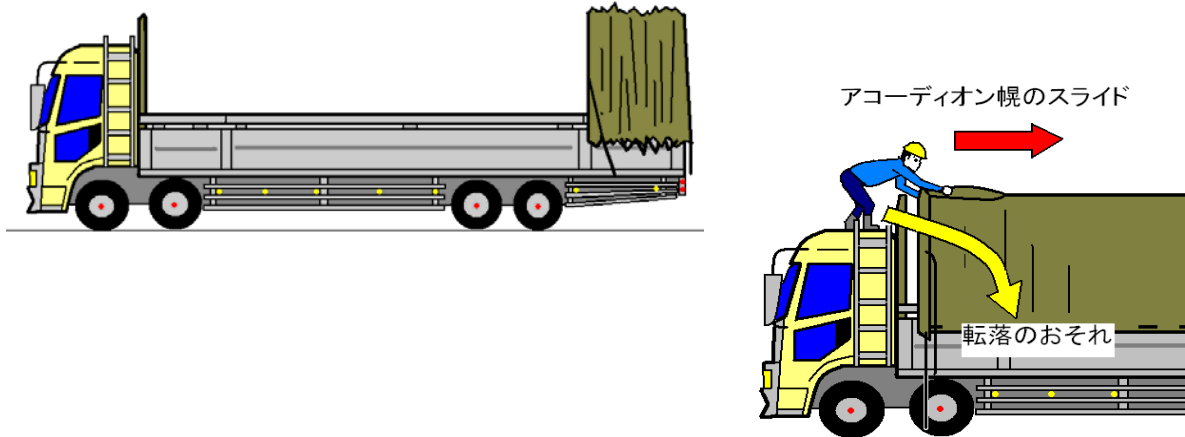
さらにゴムが風になびいて通行者に当たるおそれもあります。



② 前開け

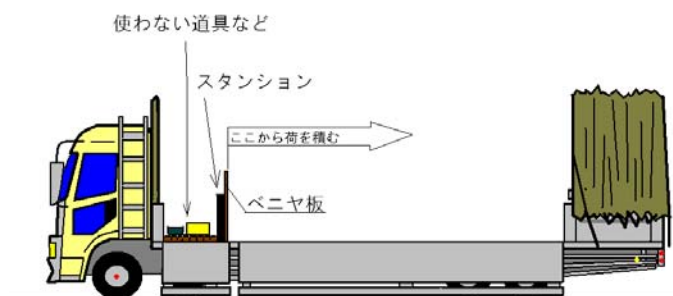
普段は、車両バランスが前に偏った『前荷になってはいけません』ので、後ろから前に開けて荷を積むようにします。

しかし、荷台全体を使って載せないと収まりきらない荷物（長物を積む時や、軽量かさ物を満載する時など）を積むときには、例外的に前開けをします。



- 1 周囲の安全を確認しながら車両を一周し、両サイドと前垂部のゴムを外します。
- 2 キャビン横の梯子を使い、キャビン上部に登ります。途中で左右に引っ張るゴム外してから、滑らないように気をつけてキャビン上に乗し、前垂れ部をめくり上げて処理をします。
- 3 キャビンから下り、ストッパーを外して幌を動かします。
- 4 ゴムが引っ掛らないように気をつけながら、アコーディオン幌を押し開けます。

(1) 荷台途中から積み込む場合



荷台途中から積み込む際には、積み込み位置の始点にスタンションを立てて行ないます。この場合、図のように立てます。

そして使わない道具などは、まとめて荷台前部に片付けておきます。

(2) 最前部から積み込む場合

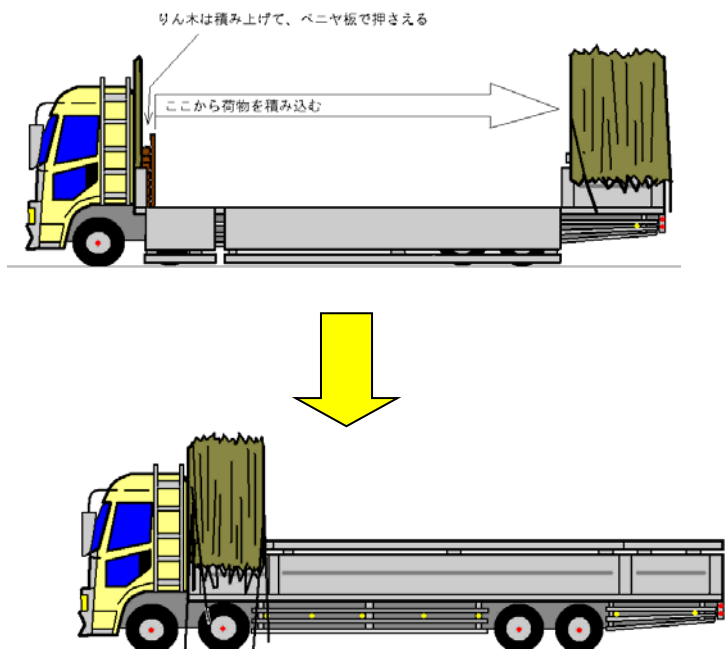
荷台最前部から積み込みをする場合には、先頭部分にリン木を重ねます。道具箱やシートなどは、作業の状況に応じて移動させながら（もしくは車外に仮置きしておいて）積み込みます。



(3) 全体に積み込む場合

荷台最前部から積み込み、一度幌を閉じます。

再度、後ろから前に幌を移動します。（下図）



再度、アオリを開けて積み込みます。